



## キャリア教育 東京大会にむけて

全国小学校キャリア教育研究協議会副会長  
東京都小学校キャリア教育研究会会長  
東京都板橋区立中台小学校長 海藤 美鈴

平成29年12月に「全国小学校キャリア教育研究協議会」が発足して2年が経過し、この度、「第2回 全国小学校キャリア教育研究協議会研究大会」開催の運びとなりました。

また、東京都小学校キャリア教育研究会は東京都教育委員会認定研究団体認定10年が経過しました。関係の皆様にも心より、感謝申し上げます。本大会は、研究主題を『ともにつなげる！こどもと未来！』---「いま」を見つめ、ともに「未来」へつなげる子どもの育成---とし、1日目は東京都の板橋区立中台小学校をはじめ、2日目は江東区豊洲西小学校を会場に、キッザニア東京の施設見学会（豊洲市場、2020年東京オリンピック・パラリンピック会場の自由見学）等を交え、キャリア教育を通してつながりをもって、研究を深めることができる貴重な東京大会となります。記念講演は、野村総合研究所上級コンサルタント 上田恵陶奈氏による「A Iと共存する未来の働き方」をテーマにご講演を賜り、人生100年・A I時代の生き方やキャリア教育の在り方について考える機会します。

また、シンポジウムは、全国で先進的に研究・実践されている研究者の皆様をお迎えして、広く学ぶ機会とし、子どもたちが生き生きと学び、社会の中で自己実現できる力を身に付けるための研究と実践を一層深めてまいりたいと考えております。

さて、学習指導要領の改訂により、「小学校学習指導要領（平成29年3月31日告示）」は、令和2年度完全実施、平成30年度からの移行措置による先行実施で、「特別の教科 道徳」「外国語・外国語活動」「特別活動」「総合的な学習の時間」が始まりました。第1章総則 第4の1の（3）には、「児童が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力の充実を図ること。」と明記され、学校全体でキャリア教育を行うこと、特別活動がその要としての役割を担うことが明確に位置付けられました。これを受け、第6章に、特別活動 学級活動（3）一人一人のキャリア形成と自己実現が新設されました。これは、小学校から高等学校まで教育活動全体を通して、基礎的・汎用的な能力を育成するキャリア教育本来の重要性を改めて明確にしたものです。そのため、小・中・高等学校のつながり、小中一貫教育、学びと社会とのつながりがより一層重視されてきました。

そこで、令和元年11月15日「第2回 全国小学校キャリア教育研究協議会研究大会」は、新学習指導要領及を踏まえた特別活動・総合的な学習の時間・生活単元を中心に板橋区研究奨励校キャリア教育研究校である板橋区立中台小学校を会場に研究テーマ「なりたい自分を見つけ、実現していく児童」の育成へ向けた研究授業公開を開催いたします。

今大会を開催するに当たり、全国求人情報協会、日本進路指導協会、早稲田大学、学習院大学、上越教育大学等の研究者の方々、東京都教育委員会、東京都教職員研究センター、東京都小学校キャリア教育研究会、板橋区教育委員会の皆様、関係各位の皆様から多くのご支援、ご指導をいただきましたことを心から感謝し、御礼申し上げます。

令和元年8月